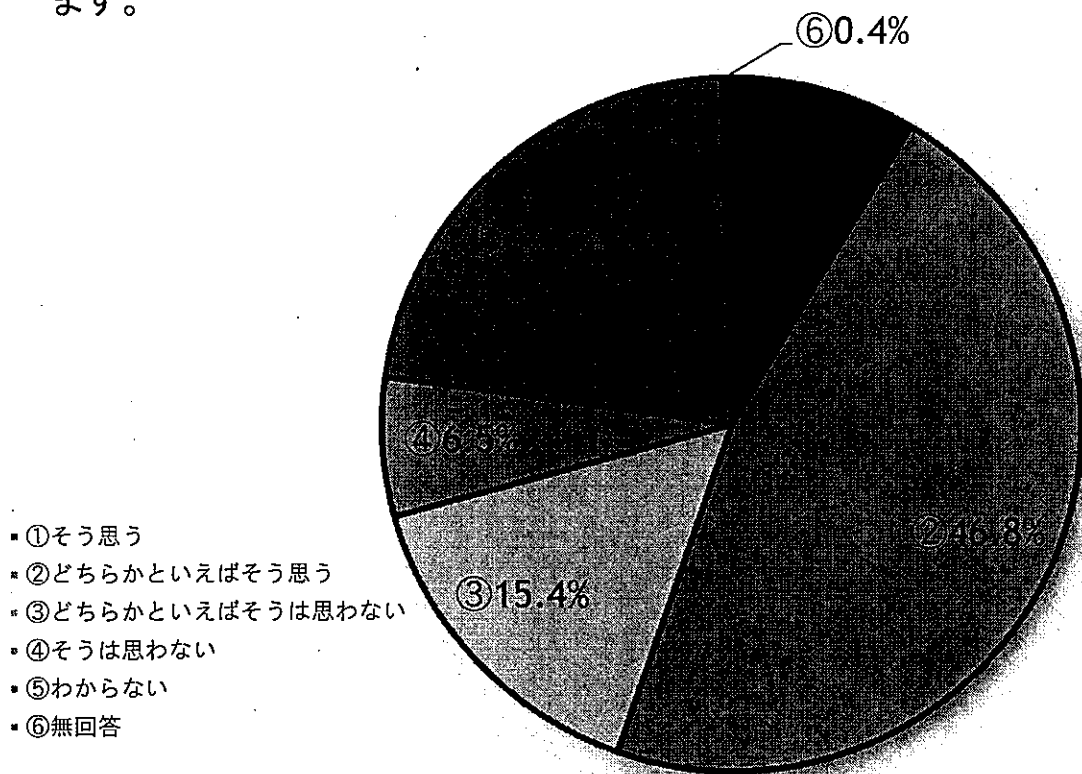


人権に関する県民意識調査の結果から

あなたは今の滋賀県は「人権が尊重される社会」になっていると思いますか？

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答えた人の割合は合わせて55.4%でした。これまでの人権に関する取組や教育・啓発が一定浸透してきているものと考えられます。



- ① そう思う
- ② どちらかといえばそう思う
- ③ どちらかといえばそうは思わない
- ④ そうは思わない
- ⑤ わからない
- ⑥ 無回答

もっと「人権が尊重されている」と思える社会になるように、みんなで努力するのだー！



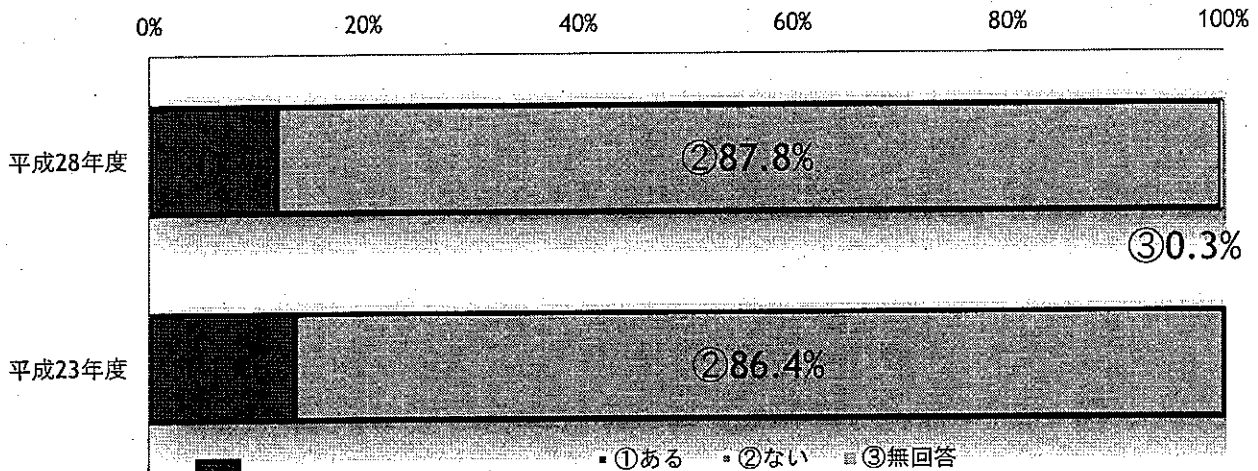
滋賀県人権啓発キャラクター
「ジンケンダー」

調査の概要

- ・ 調査期間 平成28年9月27日~10月17日
- ・ 調査対象 県内に在住する18歳以上の男女3,000人
(外国人住民を含む。)
- ・ 有効回収率 52.5%

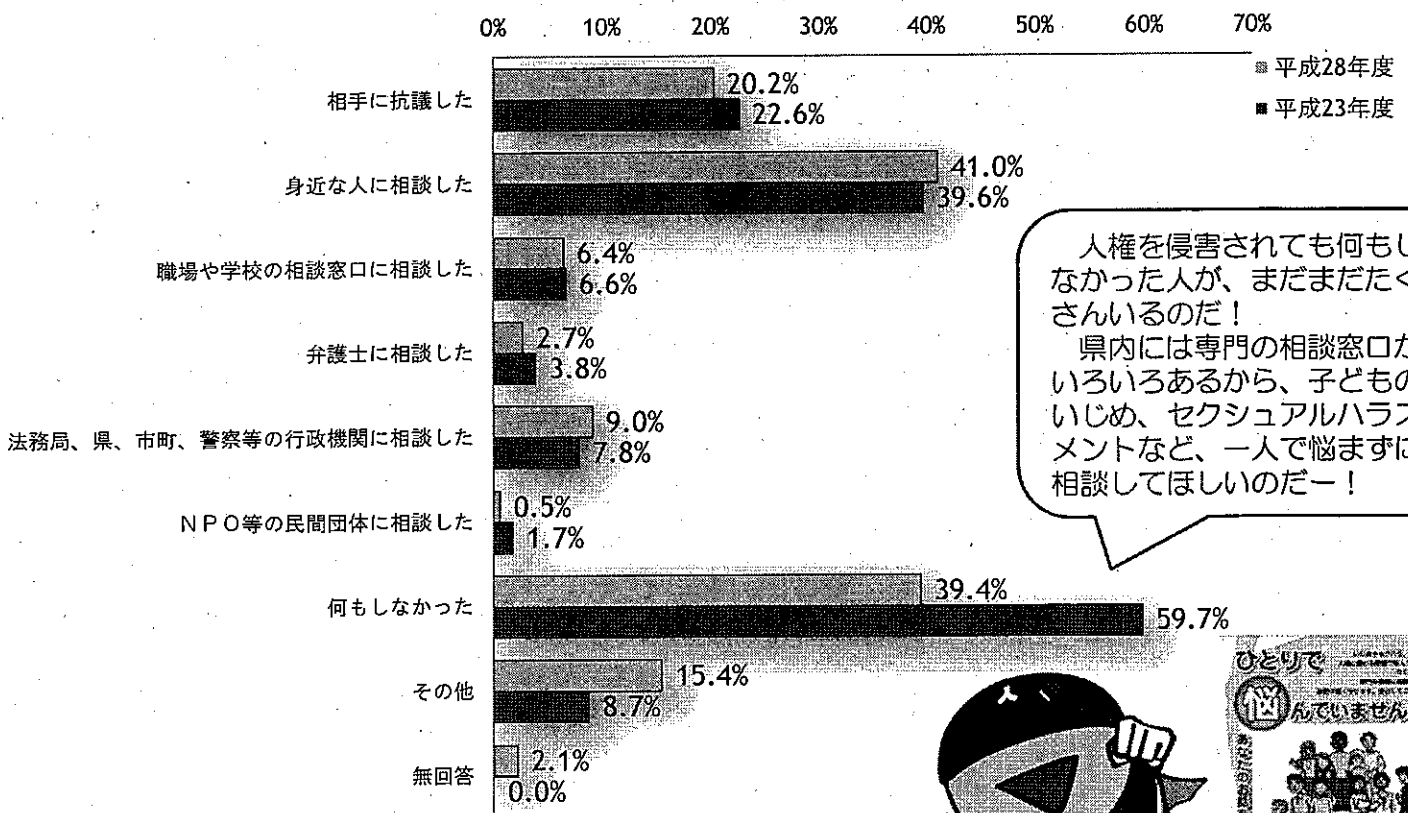
人権に関する県民意識調査の結果から

(1)あなたは、ここ5年以内で差別や人権侵害を受けたことがありますか？

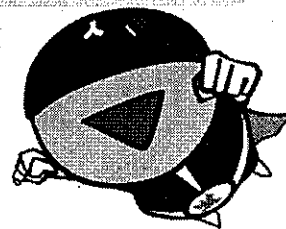


(1)の設問で「ある」と回答された人の対応

(2)差別や人権侵害を受けたときに、どのような対応をされましたか？



人権を侵害されても何もしなかった人が、まだまだたくさんいるのだ！
県内には専門の相談窓口がいろいろあるから、子どものいじめ、セクシュアルハラスメントなど、一人で悩まずに相談してほしいのー！



「差別や人権侵害を受けたことがある」と回答した人の割合は、前回の調査結果と大きな違いはありませんでした。

差別や人権侵害を受けたときに「何もしなかった」人は前回より減少しました。ただ、行政機関に相談した人は9.0%にとどまっています。

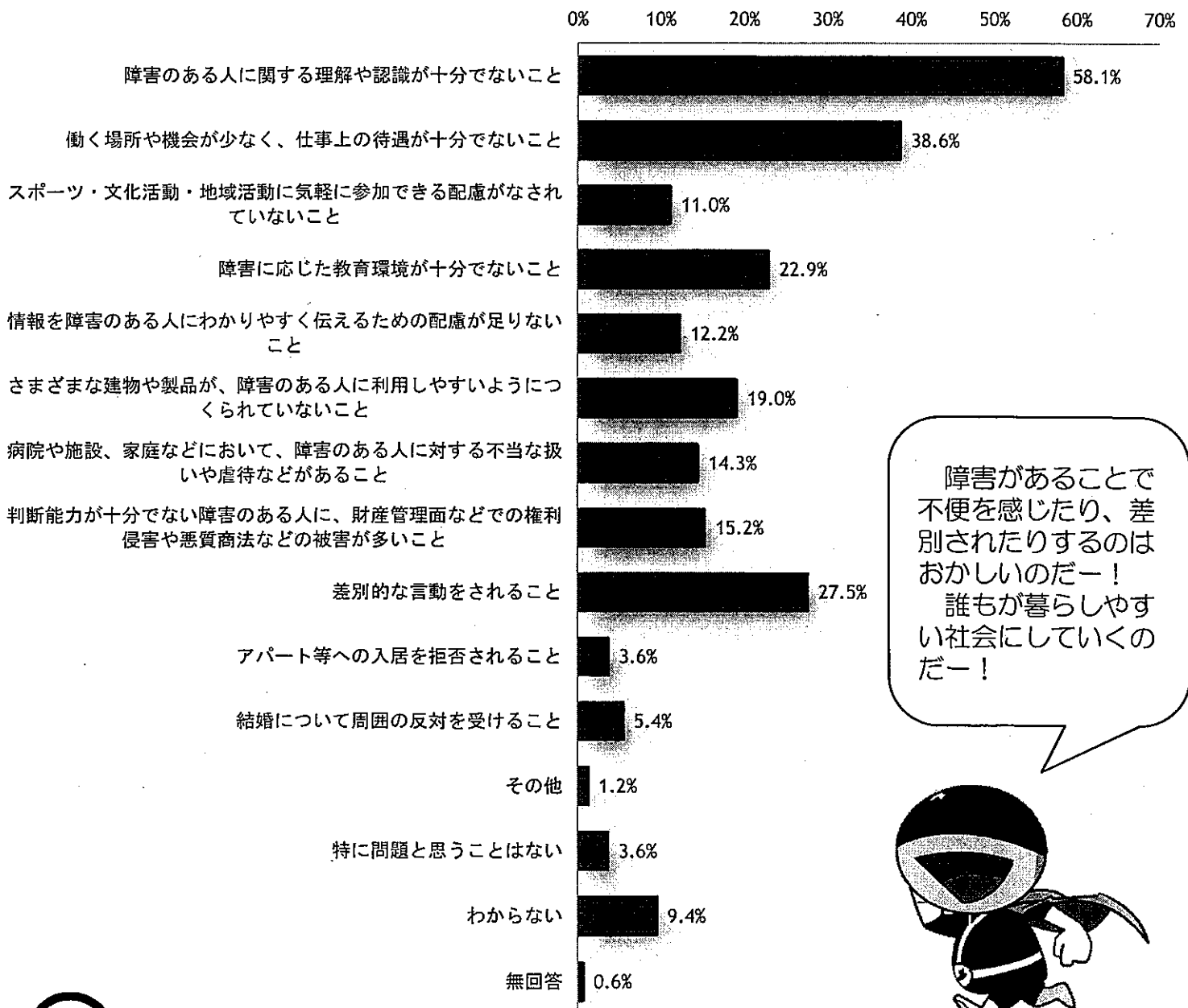
相談窓口リーフレット「ひとりで悩んでいませんか？」



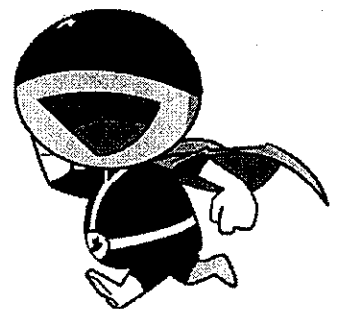
人権に関する県民意識調査の結果から

障害のある人に関する事柄で、人権上、特にどのようなことが問題だと思いますか？(3つまで選択)

「障害がある人に関する理解や認識が十分でないこと」と答えた人の割合が最も高く、次いで「働く場所や機会が少なく、仕事上の待遇が十分でないこと」、「差別的な言動をされること」、「障害に応じた教育環境が十分でないこと」の順となっています。



障害があることで不便を感じたり、差別されたりするのはおかしいのー！
誰もが暮らしやすい社会にしていくのー！



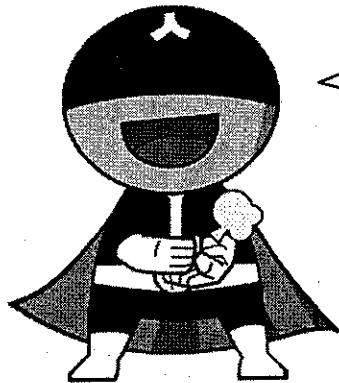
平成28年4月1日、「障害者差別解消法」が施行されました。

人権に関する県民意識調査の結果から

「同和問題のことなど口に出さず、そっとしておけば、差別は自然になくなる」という考えについて、あなたはどのように思いますか？

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせると40.2%でした。

しかし、何も知らずに同和問題についての誤った情報に接すると、それをそのまま信じてしまい、結果的に、差別を温存することにつながることもあります。同和問題の解決のためには、正しい知識を身につけることが必要です。

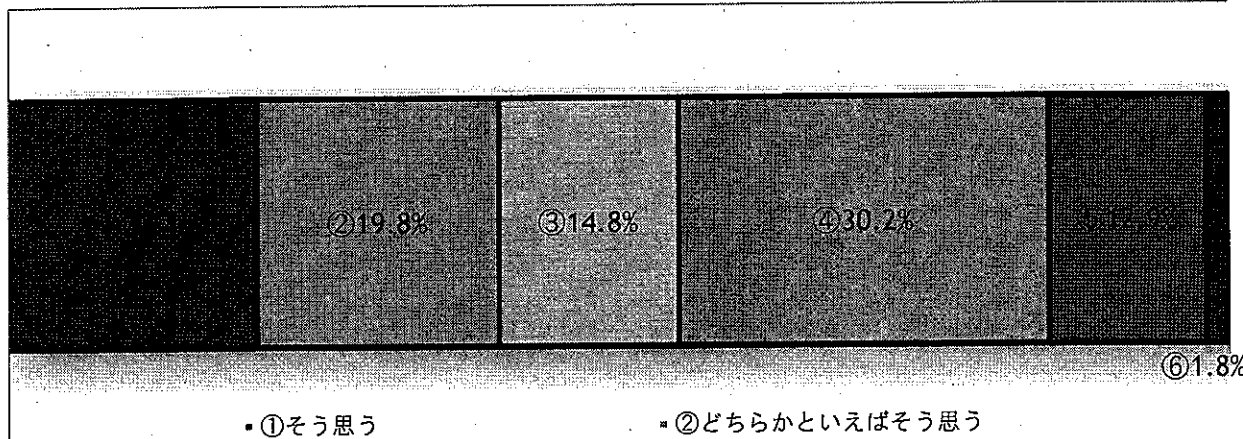


残念だけど、最近では特にインターネット上で差別をあげるような書き込みがたくさんあるのー！

みんなが同和問題を正しく学び、差別を許さないことが大切なのー！

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

同和問題のことなど口に出さず、そっとしておけば、差別は自然になくなる



- ① そう思う
- ② どちらかといえばそう思う
- ③ どちらかといえばそうは思わない
- ④ そうは思わない
- ⑤ わからない
- ⑥ 無回答

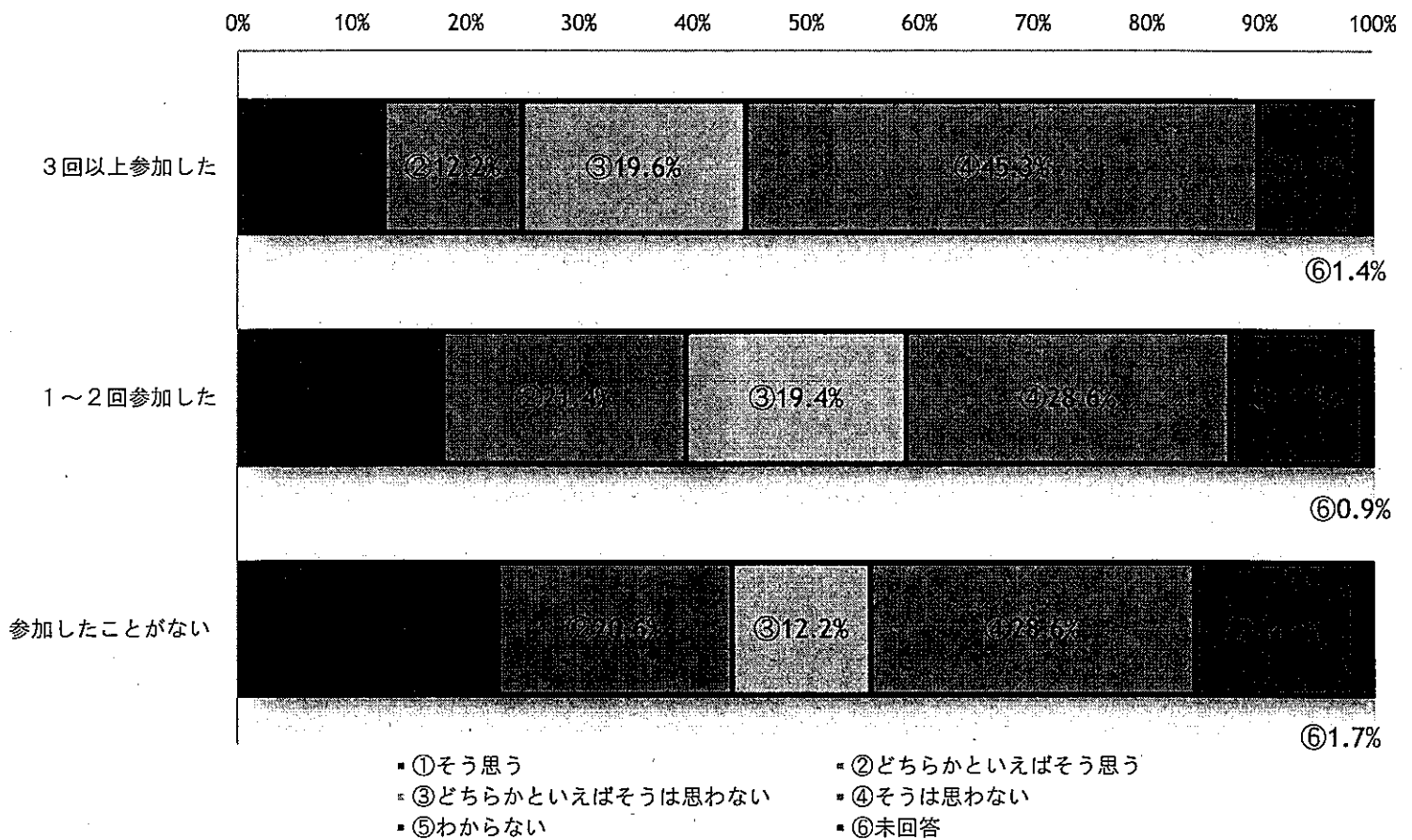
人権に関する県民意識調査の結果から

<クロス集計>

講演会・研修会等への参加状況

× 同和問題の解決方法についての考え方
(同和問題のことなど口に出さず、そっとしておけば、差別は自然になくなる)

講演会・研修会等に参加する回数が多い人ほど、「同和問題のことなど口に出さず、そっとしておけば、差別は自然になくなる」という考え方について、「そうは思わない」「どちらかといえばそうは思わない」を合わせた“そうは思わない”と答えた人の割合が高くなっています。



いろいろな講演会や研修会などに積極的に参加して、人権について認識を深めてほしいのー！

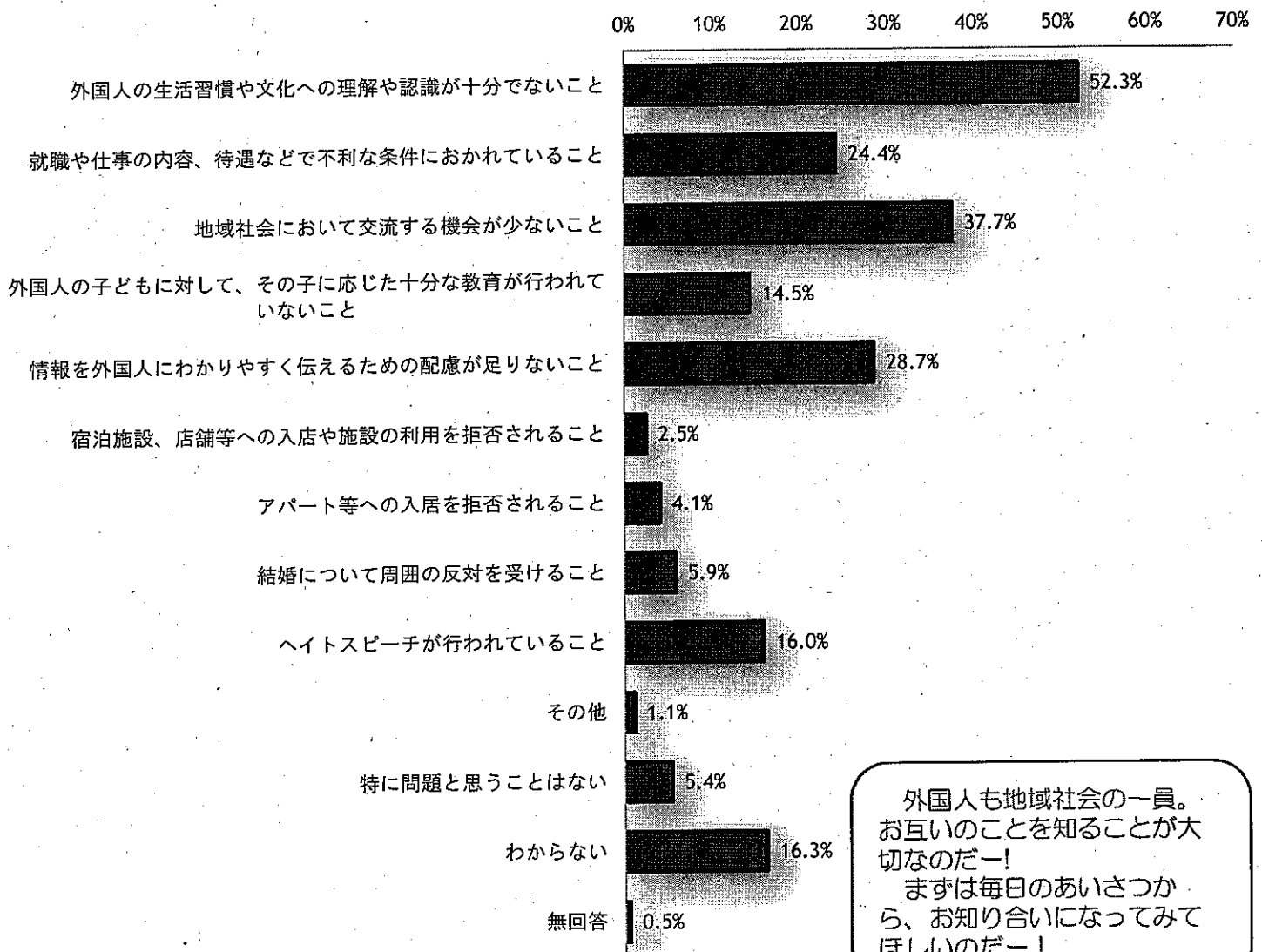


平成28年12月16日、「部落差別解消推進法」が施行されました。

人権に関する県民意識調査の結果から

外国人に関する事柄で、人権上、特にどのようなことが問題だと思いますか？(3つまで選択)

「外国人の生活習慣や文化への理解や認識が十分でないこと」と答えた人の割合が最も高く、次いで「地域社会において交流する機会が少ないこと」、「情報を外国人にわかりやすく伝えるための配慮が足りないこと」、「就職や仕事の内容、待遇などで不利な条件におかれていること」の順となっています。



外国人も地域社会の一員。
お互いのことを知ることが大切なのだー！
まずは毎日のあいさつから、お知り合いになってみてほしいのだー！



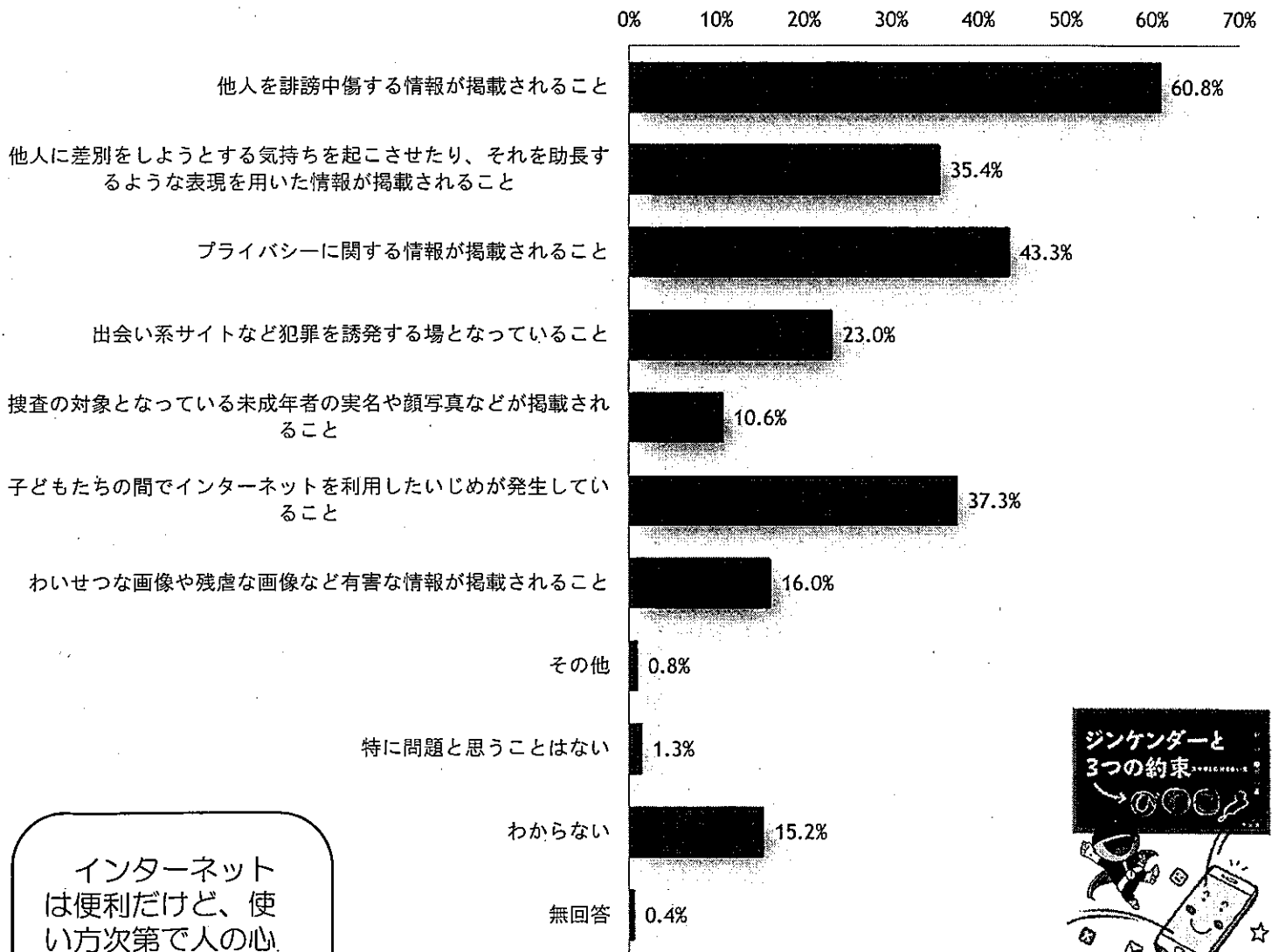
平成28年6月3日、「ヘイトスピーチ解消法」が施行されました。



人権に関する県民意識調査の結果から

インターネット上の人権侵害について、特にどのようなことが問題だと思えますか？(3つまで選択)

「他人を誹謗中傷する情報が掲載されること」と答えた人の割合が最も高く、次いで「プライバシーに関する情報が掲載されること」、「子どもたちの間でインターネットを利用したいじめが発生していること」、「他人に差別をしようとする気持ちを起こさせたり、それを助長するような表現を用いた情報が掲載されること」の順となっています。



インターネットは便利だけど、使い方次第で人の心を傷付けてしまうのー！
匿名性を悪用した差別書き込みは許せないのー！

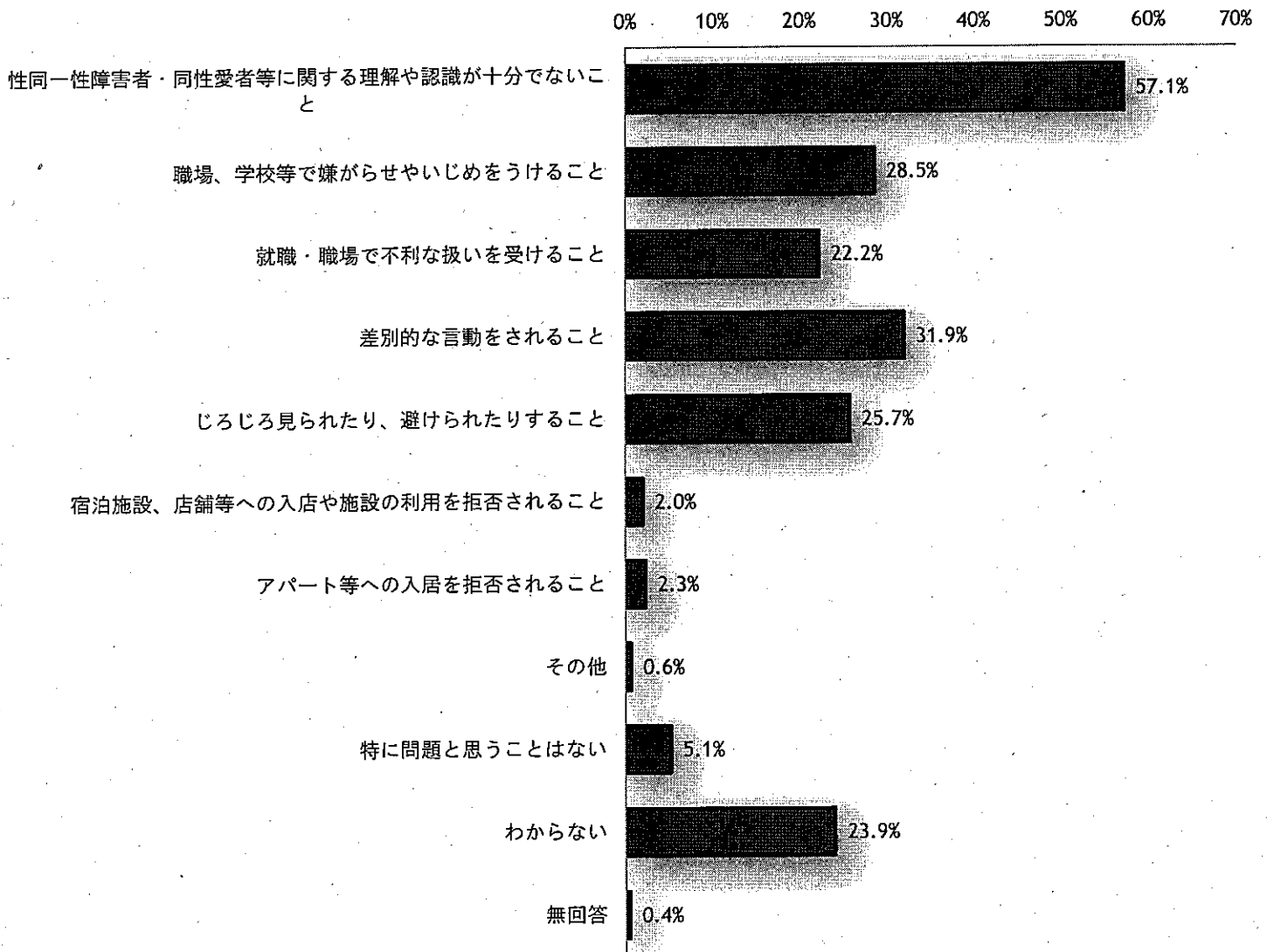


インターネット人権啓発小冊子「ジンケンダーと3つの約束」

人権に関する県民意識調査の結果から

性同一性障害者・同性愛者等に関する事柄で、人権上、特にどのようなことが問題だと思いますか？(3つまで選択)

「性同一性障害者・同性愛者等に関する理解や認識が十分でないこと」と答えた人の割合が最も高く、次いで「差別的な言動をされること」、「職場、学校等で嫌がらせやいじめを受けること」、「じろじろ見られたり、避けられたりすること」の順となっています。



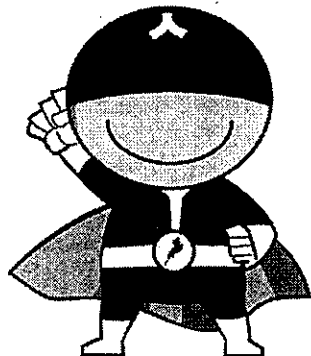
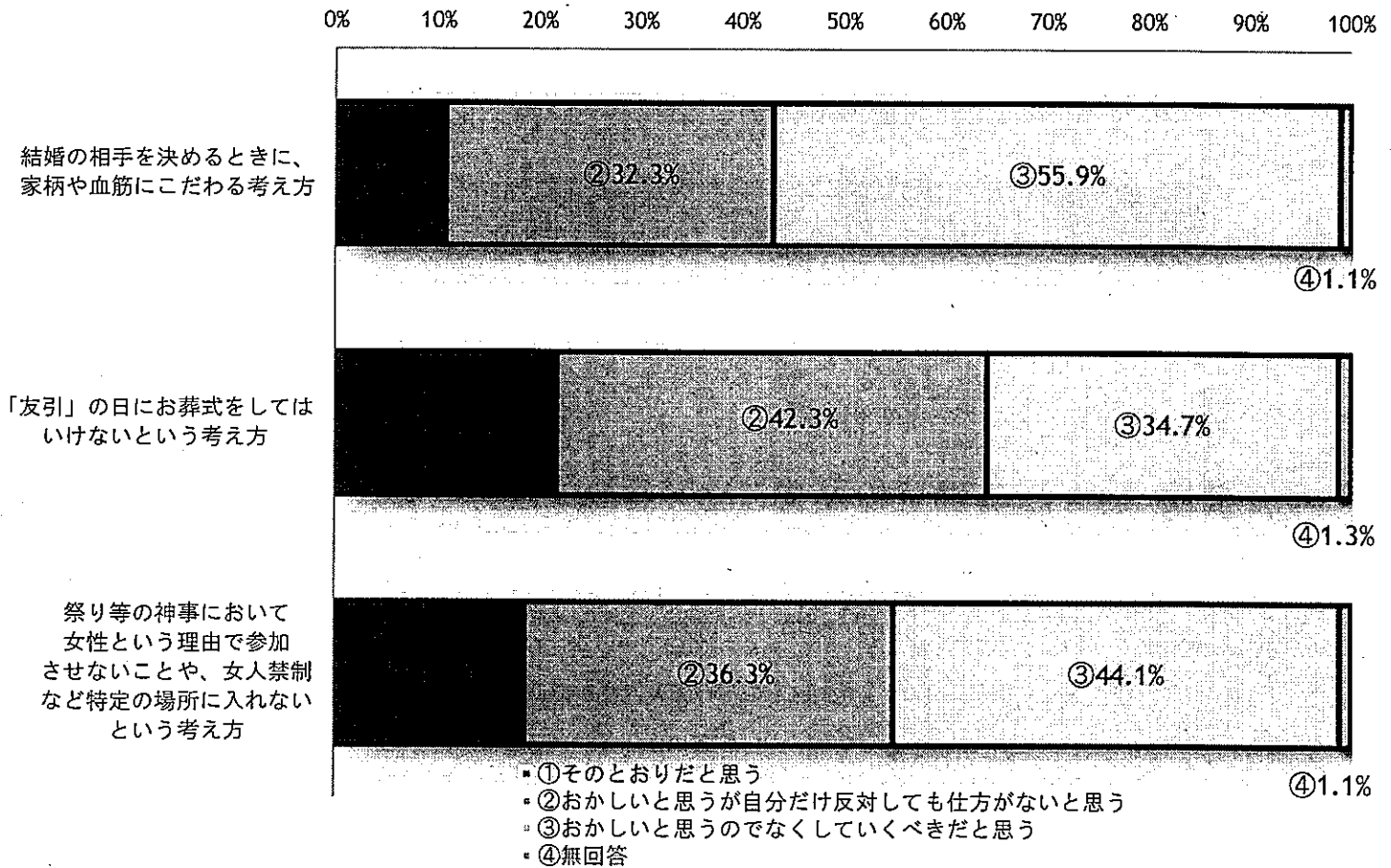
一人ひとりの違いを認め合い、誰もが自分らしくありのままに生きられる社会をつくっていくのだー！



人権に関する県民意識調査の結果から

古くからの言い伝えや考え方についてどう思いますか？

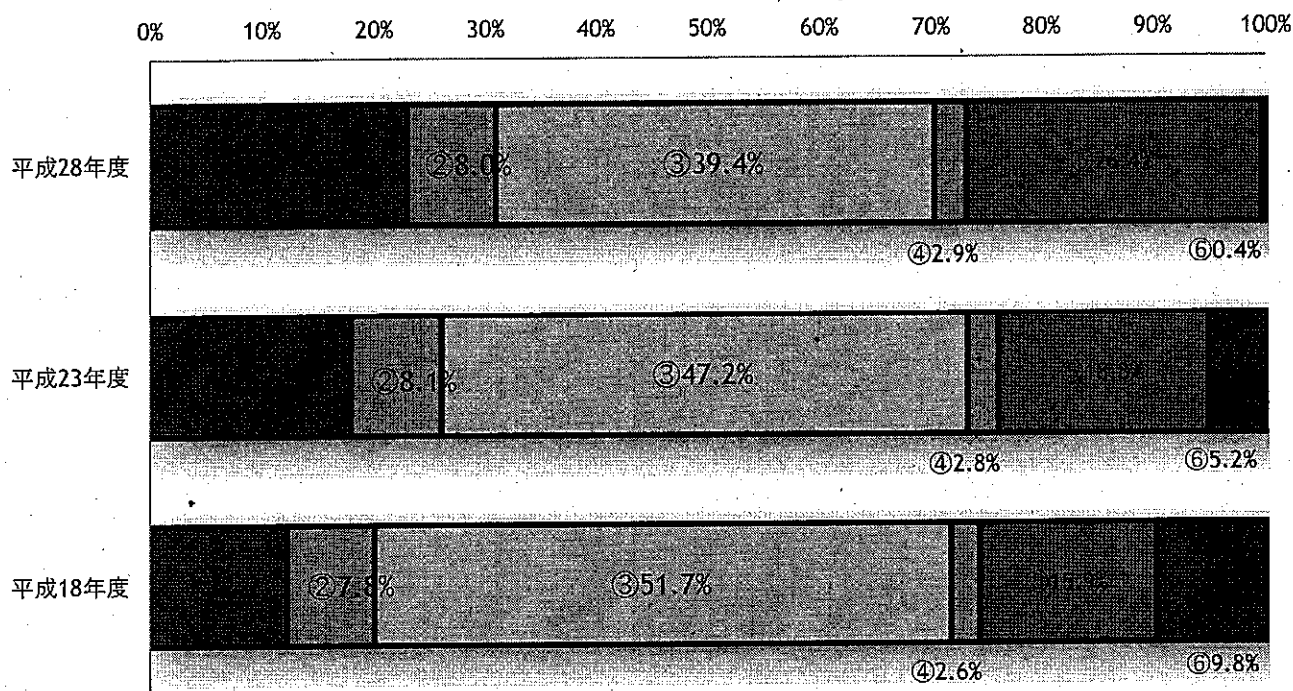
「おかしいと思うのでなくしていくべきだと思う」と答えた人の割合は、「結婚相手を決める時に、家柄や血筋にこだわる考え方」が最も高く、「祭り等の神事において女性という理由で参加させないことや、女人禁制など特定の場所に入れないという考え方」が続いています。「友引」の日にお葬式をしてはいけないという考え方は、「おかしいと思うが自分だけ反対しても仕方がないと思う」が他の事例に比べ高くなっています。



「昔からそうになっている」じゃなくて、本当にそれでいいか考えてみてほしいのー！

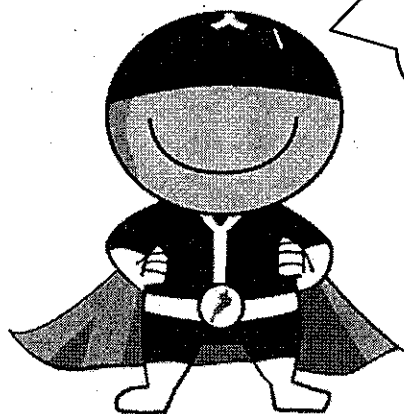
人権に関する県民意識調査の結果から

「人権が尊重される社会」の実現に向けて、あなたの思いに近いものはどれですか？



- ① なりゆきにまかせる
- ② 誰かしかるべき人が実現すればよい
- ③ 自分も実現に向けて努力したい
- ④ その他
- ⑤ 特に考えていない
- ⑥ 無回答

前回・前々回の調査の結果と比べると、「自分も実現に向けて努力したい」の割合が減り、「特に何も考えていない」「なりゆきにまかせる」が増えており、消極的な考え方が広がっています。



人権は特定の人のためだけにあるのではなく、みんなにとって、とても身近で、とても大切なものなのだー！
だからみんな一人ひとりに、自分の人権も周りの人の人権も大切にできるように考えてみてほしいのだー！

「人権に関する県民意識調査」について詳しくお知りになりたい方はこちら



滋賀県人権施策推進課HP